

メンテナンス(抜粋)

この度はスバルカート仕様エンジンをお買い上げ頂き誠に有り難うございました。
点検(メンテナンス)を抜粋して、記載しています。詳しくはエンジン取扱説明書をごらんください。

(1) 点火プラグの清掃と調整

- (1) プラグがカーボンで汚れている場合は、プラグクリーナー又は、ワイヤブラシ等で汚れを落として下さい。
 - (2) 電極間隙の広い場合は側方電極を曲げて、0.6~0.7mmに調整します。
- 推奨点火プラグ EX17D/21D/27D BR-6HS(NGK)相当品、 KX21 BR-7HS(NGK)相当品

(2) エンジンオイルの交換

初回20時間運転後に交換、第2回目以降100時間運転ごとに交換

- (1) オイル交換はエンジンを停止し、暖まっている時、ドレンプラグを外して抜きます。
オイルゲージを外しておくとも早く抜けます。
- (2) オイルを注入する時は、ドレンプラグをしっかり締めて下さい。
- (3) オイルの油面は②と④との間に保って下さい。

潤滑油量(最高油面)	(L)
EX17/21/KX21.....	0.6
EX27.....	1.0

(3) 燃料カップの清掃

- (1) 燃料カップ内に水やゴミがたまっていないか調べます。
- (2) 水やゴミがたまっている時は、燃料コックを閉にし、カップを外します。
- (3) カップ内の水やゴミを捨て、洗湯(白灯油)で洗い、本体に完全に締め付けます。

(4) エアクリーナーの清掃

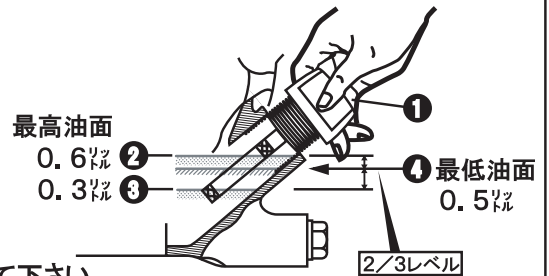
空気中の塵埃を取り除き、エンジンにきれいな空気を供給するエアクリーナーエレメントの汚れがひどくなると、エンジンの始動不良、出力不足、運転に不調をきたすばかりでなく、エンジンの寿命を極端に短くします。いつもきれいなエアクリーナーエレメントにしておくよう心掛けてください。

(5) 燃料パイプの交換

使用頻度に関わらず、燃料パイプは2年で交換して下さい。燃料漏れは引火する危険があります。尚、点検時漏れ等のあるものは即交換して下さい。

(6) 各所ボルト、ナット、ビスの点検

- ・ゆるんだボルト、ナット等は増締めします。
- ・燃料やオイルの漏れがないか点検します。
- ・破損部品は新品と交換して下さい。



(7) バッテリーの点検

バッテリー電解液が規定面より下がっている時は蒸留水を補給して下さい。

	8時間(毎日)	50時間 (毎週)	200時間 (毎月)	300時間	500時間	1000時間
各部の清掃及び締付点検	○(毎日)					
エンジンオイルの点検・補給	○(毎日規定最大まで補給する)					
エンジンオイルの交換	○(初回20時間目)	○(100時間毎)				
点火プラグの清掃		○(100時間毎)				
エアクリーナーの清掃		○				
エアクリーナーエレメント交換			○			
燃料ストレーナの清掃			○			
点火プラグ隙間清掃・調整			○			
吸排気弁隙間清掃・調整				◎		
シリンダヘッドのカーボン除去					◎	
キャブレター清掃					◎	
吸排気弁点検すり合わせ					◎	
オーバーホール						◎

◎印の点検項目は、販売店または整備工場にご用命ください。